



洗面脱衣室まわりの上手な使い方～前編～

洗面脱衣室まわりの戸棚や扉無しの見せる収納場所をうまく活用するための、片付け方の基本や整理のコツを紹介する。

教えて! どのように進めたらいいの?

① 収納したいモノを全て出して把握しよう

すでに収めているモノをいったん出すことで、何をしまいたいのかが把握できる。この時、長年使わなかったモノや使用期限が切れているモノなどは、思い切って捨ててしまう。



断捨離は
仕込の箱/袋

② 収納場所の大きさを測ろう

モノをしっかりと収めるには、収納場所の高さや奥行き、幅を知ることが大切。しっかりと計測しておくことで、カゴやケースを利用した時にぴったりと収める事ができる。

③ 好みの収納ケース・カゴを用意

収納場所の大きさに合わせた、好きなケースを用意しよう。同じケースでそろえれば統一感が出てスタイリッシュに、木調のカゴを利用すると温かみのある見た目になる。

④ ジャンル分けで使い勝手良く

「ここはタオルの場所」「洗剤のストックはこのケースに」など、自分の生活スタイルに合わせてジャンル分けしよう。

⑤ 中身を把握しやすくする

せっかくジャンル別に分けても、何が入っているか分からないと何度も中を確認することになる。ラベルなどを活用して“見える化”を心掛けよう。

ポイント1 同じケースの活用で統一感アップ!



収納場所のサイズを測ってケースの大きさと個数を把握。穴開きタイプや取っ手付きのケースでそろえれば取り出しやすい。



ケースは、同じシリーズでそろえれば見た目もすっきり。何を入れるのか、計画を立てながら購入するのがポイント!



高さのあるケースは、縦型の洗剤ストック入れにぴったり♪

何が入っているか一目で分かる!



テプララベルや付せん、マスキングテープなどを活用し、中身が分かるようにしましょう!

少しの工夫で驚くほど快適に!

vol.79

くらしの 整理収納術

整理収納アドバイザー・住まい方アドバイザー 佐藤江理子さん

Profile/1974年酒田市出身。(株)佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。

